

第60期中間報告書

2019年7月1日～2019年12月31日

CraftHeart
Tokai

クラフトワールド
CRAFTWORLD

クラフトパーク
CRAFTPARK

craft●loop

Charün*Charün

st-torému

CraftHeart
Tokai.com

Shugale
シュゲール

ジャストパートナー


Fujikyu

藤 久 株式会社

証券コード 9966

「地域でいちばん愛されるお店」を目指し、 藤久再建に立ち向います。

経営理念

『信用』

SINCE 2006.11

お客様から	信用される会社
お取引先様から	信用される会社
株主様から	信用される会社
働く人から	信用される会社
社会から	信用される会社



代表取締役社長 後藤薫徳

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社の第60期中間期における業績は、売上高は88億32百万円、営業損失は9億48百万円、経常損失は9億51百万円及び中間純損失は13億78百万円となりました。

以上のように、当中間期は中間純損失を計上し、下期につきましても非常に厳しい経営環境が続くと予想されます。株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、当期の配当につきましては無配とさせていただきますと存じます。

当社では、従来の「構造改革」から一層踏み込んだ「藤久リボーンプラン」を中期経営計画に盛り込み、2022年6月期を最終年度とする新たな計画を実施しております。具体的には、①不採算店舗の閉鎖及び本部人員のスリム化を含めたリストラクチャリングによる生産性の向上、②オムニチャネルによる、実店舗とECとの相互送客実現、③物流システム見直しによる、輸送業務の効率化、④店舗運営部門の子会社化による意思決定の迅速化、⑤利用予定のない自社所有固定資産の売却、⑥従来の取引の見直しによる仕入コストの低減、などであります。これらの施策を着実に実行していくことで、既存店売上高を回復させ、2021年6月期に黒字転換することを基本方針としております。

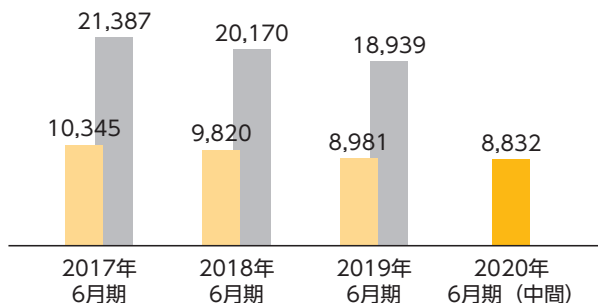
株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

決算ハイライト

●売上高

(単位：百万円)

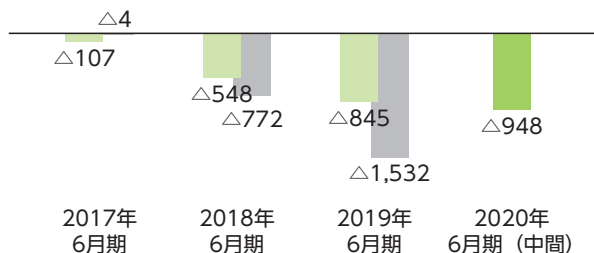
■ 中間 ■ 通期



●営業損失

(単位：百万円)

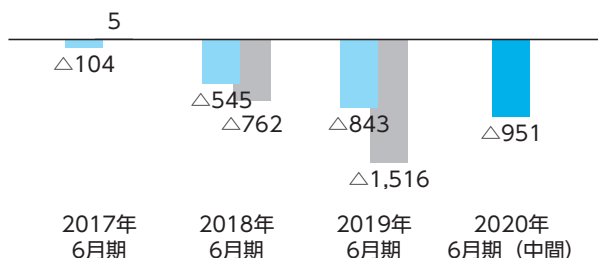
■ 中間 ■ 通期



●経常利益又は経常損失

(単位：百万円)

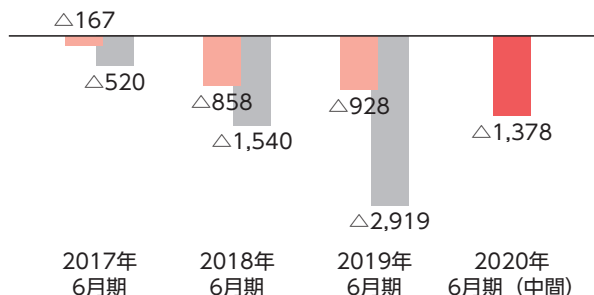
■ 中間 ■ 通期



●中間 (当期) 純損失

(単位：百万円)

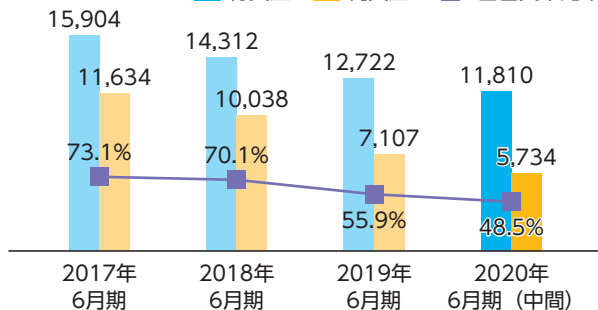
■ 中間 ■ 通期



●総資産・純資産・自己資本比率

(単位：百万円)

■ 総資産 ■ 純資産 ■ 自己資本比率



●1株当たり配当金

(単位：円)

■ 中間 ■ 期末



事業別レビュー

◆店舗販売部門

店舗運営面につきましては、①会員獲得の強化、②「トーカイグループアプリ」ダウンロード数・「LINE@」登録者数の獲得と連携強化、③品揃えの強化と価格の見直しを重点目標として定め、営業利益の回復に向けて取り組んでまいりました。

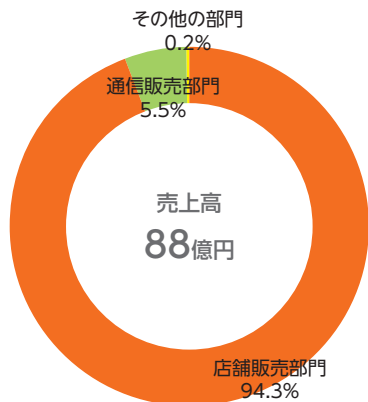
①会員獲得の強化につきましては、JAF会員証提示による入会金無料キャンペーンの実施により、一定の効果を示しましたが、当中間期の会員獲得数は目標を下回る状況となりました。

②「トーカイグループアプリ」ダウンロード数・「LINE@」登録者数の獲得と連携強化につきましても、案内POPの見直しやカード会員証からアプリ会員証への切替ポイント付与など積極的なアプローチを継続してまいりましたが、目標数には至りませんでした。③品揃えの強化と価格の見直しにつきましては、お客様アンケートで要望が強い「生地を強化した店舗」を12店舗設置し効果の検証を行っており、昨年の実績を上回る状況となりました。当中間期における生地強化店の売上高前年同期比は、他の既存店の売上高前年同期比を上回る成果となりました。

また、新たな取り組みとして、大宮ステラタウン店にて、内装を含め品揃え、価格、会員制度などを大幅に見直し、基幹店舗へと改装を行いました。リニューアルオープン後においては、昨年の実績を大きく上回る結果となりました。

これらの結果、当部門の売上高は、83億27百万円（1.7%減）となりました。

●事業部門別の売上構成



◆通信販売部門

通信販売部門では、売上高の拡大に加え、各業態における部門利益の黒字化及び店舗との相互送客実現などを重点目標とし、取り組んでまいりました。しかし、増税後の需要の冷え込みと政府によるキャッシュレス還元の恩恵を享受できなかった影響から、売上高は前年同期を下回る成果となりました。

店舗とECとの相互送客につきましては、通信販売で御購入いただいた商品を店舗でお受け取りいただけるサービスを開始し、ECでの受注件数のうち30%を超える割合のお客様にご利用いただきました。

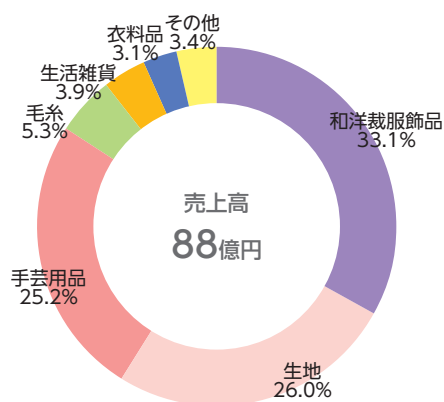
また、通信販売部門改革を進める上で、コールセンター業務と受注業務の大幅な見直しを行い、業務効率化を進めてまいりました。

これらの結果、当部門の売上高は、4億85百万円（1.4%減）となりました。

◆その他の部門

当部門の内容は不動産賃貸であり、売上高は19百万円（3.8%減）となりました。

●商品区分別の売上構成



中間財務諸表（要旨）

◆中間貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	2019年 6月期	2020年 6月期(中間)
資 産 の 部		
流 動 資 産	9,811	9,019
固 定 資 産	2,910	2,790
有 形 固 定 資 産	1,275	1,164
無 形 固 定 資 産	92	107
投資その他の資産	1,542	1,518
資 産 合 計	12,722	11,810
負 債 の 部		
流 動 負 債	3,441	4,408
固 定 負 債	2,173	1,667
負 債 合 計	5,614	6,075
純 資 産 の 部		
株 主 資 本	7,096	5,718
資 本 金	2,375	2,375
資 本 剰 余 金	56	56
利 益 剰 余 金	4,665	3,287
自 己 株 式	△0	△0
評価・換算差額等	10	16
純 資 産 合 計	7,107	5,734
負債・純資産合計	12,722	11,810

Point 1

資産の状況

当中間期末における資産合計は、前期末に比べ9億12百万円減少し、118億10百万円となりました。流動資産は7億91百万円減少し、固定資産は1億20百万円減少しております。資産の減少は、商品が6億2百万円増加したものの、現金及び預金が13億79百万円減少したことによるものであります。

◆中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	2019年 6月期(中間)	2020年 6月期(中間)
売 上 高	8,981	8,832
売 上 総 利 益	5,311	5,058
営 業 損 失 (△)	△845	△948
経 常 損 失 (△)	△843	△951
税引前中間純損失 (△)	△863	△1,310
法人税、住民税及び事業税	69	68
法 人 税 等 調 整 額	△4	△0
中 間 純 損 失 (△)	△928	△1,378

◆中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科 目	2019年 6月期(中間)	2020年 6月期(中間)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△984	△1,438
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38	△55
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,412	174
現金及び現金同等物の増減額	389	△1,319
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,482	1,662

Point 2

負債・純資産の状況

当中間期末における負債合計は、前期末に比べ4億60百万円増加し、60億75百万円となりました。流動負債は9億66百万円増加し、固定負債は5億6百万円減少しております。負債の増加は、長期借入金が4億50百万円減少したものの、短期借入金が2億50百万円増加し、1年以内返済予定の長期借入金4億50百万円、事業構造改善引当金1億23百万円がそれぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前期末に比べ13億72百万円減少し、57億34百万円となりました。主に利益剰余金が13億78百万円減少したことによるものであります。

「店舗受け取り」 サービス開始！

ご利用方法

オンラインショップで
ご注文 & クレジットカード
支払い
↓ ↓ ↓
お近くのお店で安心して
お受け取りできます。

ご注文の
商品です！



Step 1
オンラインショップから
ご注文 & お支払い
 ご注文金額に関わらず
送料 ¥0

Step 2
受取先の店舗が
選べます


Step 3
商品が到着したら
店舗からメール連絡


Step 4
店頭にてお受け取り


2019年7月31日より当店公式オンラインショップ「クラフトハートトーカイドットコム」にてご注文いただいた商品を、全国のクラフトグループ店舗においてお受け取りいただけるサービスを開始いたしました。

店舗受け取りサービスは、ご注文金額にかかわらず配送料無料でご利用いただけます。

店舗では取り扱いのない商品や品切れだった商品もご購入いただけるほか、大量購入や店舗在庫が不安なアイテムなどのご購入にご活用いただけます。

店舗受け取りサービスのご案内はこちら



会社のプロフィール (2019年12月31日現在)

◆会社概要

商号	藤久株式会社 (FUJIKYU CORPORATION)
本店所在地	名古屋市名東区高社一丁目210番地
設立	1961年3月1日
資本金	23億7,585万円
従業員	215名
事業内容	※嘱託及びパートタイマーは含まれておりません。 当社は、手芸用品・衣料品及び服飾品その他関連する生活雑貨等の企画・販売を主要業務とし、主に手芸専門店及び生活雑貨専門をチェーン展開するほか、インターネット等を媒体とする通信販売も行っております。
	店舗販売部門 手芸専門店：クラフトハートトーカイ、クラフトワールド、クラフトパーク、クラフトループ、キャランキャラン 生活雑貨専門店：サントレーム
	通信販売部門 ネット媒体：クラフトハートトーカイ（ドットコム） シュゲール（楽天店、ヤフー店、アマゾン店） サントレーム（楽天店、ヤフー店） ジャストパートナー（楽天店、ヤフー店） D M 媒体：シュゲール、ジャストパートナー
事業所	本社 名古屋市名東区高社一丁目210番地 TEL (052) 774-1181（代表） 第2ビル 名古屋市名東区猪子石二丁目1607番地 店舗 合計444店舗
主要取引銀行	三菱UFJ銀行 名古屋銀行 愛知銀行 北陸銀行 三井住友信託銀行
発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式総数	4,205,000株
株主数	7,651名



ホームページのご案内

<https://www.fujikyū-corp.co.jp/>

当社ホームページでは、会社情報や店舗情報に加え、「IR情報ページ」でIR情報を掲載しています。



◆役員

代表取締役社長	後藤 薫 徳	※取締役	柘植 里 恵
常務取締役	樹 神 雄 二 (商品部、通販部担当)	※取締役	小 川 洋 子
取締役	伊 藤 伸一郎 (総務部、人事部担当)	※常勤監査役	伊 藤 珠 実
取締役	木 浦 潮 (第一運営部、第二運営部、店舗開発室担当)	※監査役	坂 野 郁 夫
取締役	飯 田 利 彦 (経理部、情報システム部、オムニ推進室担当)	※監査役	福 海 照 久

(注) ※印の5名は、社外役員であります。

株主インフォメーション

▶株主優待情報

当社では、株主の皆様の日ごろからのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に中長期的に保有していただくこと、さらには当社製品をより身近に感じていただくことを目的とし、株主優待制度を導入しております。

対象株主様

毎年6月30日及び12月31日現在、100株以上ご所有の株主様

取扱店舗

当社経営の全店舗
(通信販売・インターネット販売にはご利用いただけません)

贈呈基準

100株以上
お買物優待券(券面額500円)を5枚

有効期間

6月30日現在の株主様
送付時期 9月末→ご利用期間翌年1月末まで
12月31日現在の株主様
送付時期 3月初旬→ご利用期間6月末まで

株主メモ

事業年度 毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会 毎年9月
基準日 定時株主総会・期末配当：毎年6月30日
中間配当：毎年12月31日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) TEL (0120) 782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の全国
本支店で行っております。
公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告によ
る公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行
います。
公告掲載URL <https://www.fujikyu-corp.co.jp/>

未受領の配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式に関する手続きのお問い合わせ先

口座の種類 お手続き内容	証券会社の口座に 記録された株式	特別口座に 記録された株式*
住所変更、単元未満株 式買取請求、配当金の 受領方法・振込先のご 変更などの各種手続き	口座を開設 されている 証券会社	
郵送物の発送と返戻 に関するご照会	三井住友信託銀行 証券代行部 ☎0120-782-031	三井住友信託銀行 証券代行部 ☎0120-782-031
支払期間経過後の配 当金に関するご照会		
株式事務に関する一 般的なお問い合わせ		

※株券電子化実施(2009年1月5日)に際し、証券会社等に口座を開設し、証券保管
振替機構(ほふり)に株券を預託されなかった株主様のお名前、ご住所などのデー
タは、当社が三井住友信託銀行に開設した「特別口座」に記録されております。